

【『ドン・キホーテ』代役決定のお知らせ】

熊川哲也 K-BALLET TOKYO Autumn 2025 『ドン・キホーテ』公演におきまして、

9月26日(金)18:00公演、27日(土)16:45公演、10月18日(土)18:30公演のキトリ役に、

加瀬 栞（イングリッシュ・ナショナル・バレエ リード・プリンシパル）がゲスト出演することが決定いたしました。

何卒ご理解とご声援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年8月7日

TBS / K-BALLET TOKYO

加瀬 栞

イングリッシュ・ナショナル・バレエ リード・プリンシパル

3歳でバレエを始め、広瀬・加藤バレエスタジオで学ぶ。2006年、14歳でユース・アメリカ・グランプリに出場し、ロイヤル・バレエ・スクールより3年間のフルスカラーシップを授与され留学。2009年同校卒業と同時に、イングリッシュ・ナショナル・バレエに入団。2011年カンパニー内の新人コンクールにてエマージング・ダンサー賞を受賞。

2013年ソリスト、2014年ファースト・ソリスト、2016年プリンシパルに昇格し、2022年にリード・プリンシパルに任命される。

主なレパートリーとして、ディーン版『白鳥の湖』、ワトキン・スミス版／イーグリング版『くるみ割り人形』、マクミラン版『眠れる森の美女』、ロホ版『ライモンダ』、ホームズ版『海賊』、ウィールドン版『シンデレラ』などの全幕作品で主演を務めるほか、ランダー振付『エチュード』、リファール振付『白の組曲』、バランシン振付『アポロ』、フォーサイス振付『プレイリスト』『ブレイク・ワークス』などで主要な役を踊っている。2015年 K-BALLET COMPANY『シンデレラ』にゲスト出演。

2014年ジャクソン国際バレエ・コンクールシニア女子の部金賞受賞。2015年文化庁長官賞受賞。

